

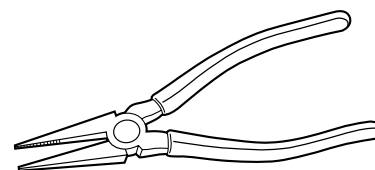
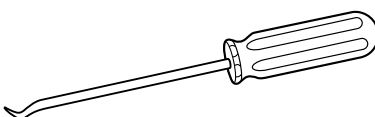
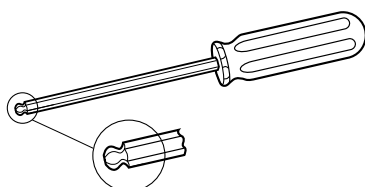
技術情報につきましては、製品カタログをご参照ください。

目次

- | | | | |
|--------------------------|---|--------------------------|---|
| • 必要な工具 | 1 | • サブストレートの組み立て手順..... | 5 |
| • 取り付け用穴の寸法..... | 2 | • MPC アセンブリーの取り付け..... | 6 |
| • コンポーネントおよびハードウェア | 3 | • サーフェス・マウントの組み立て手順..... | 7 |
| • マニホールドの組み立て手順..... | 4 | | |

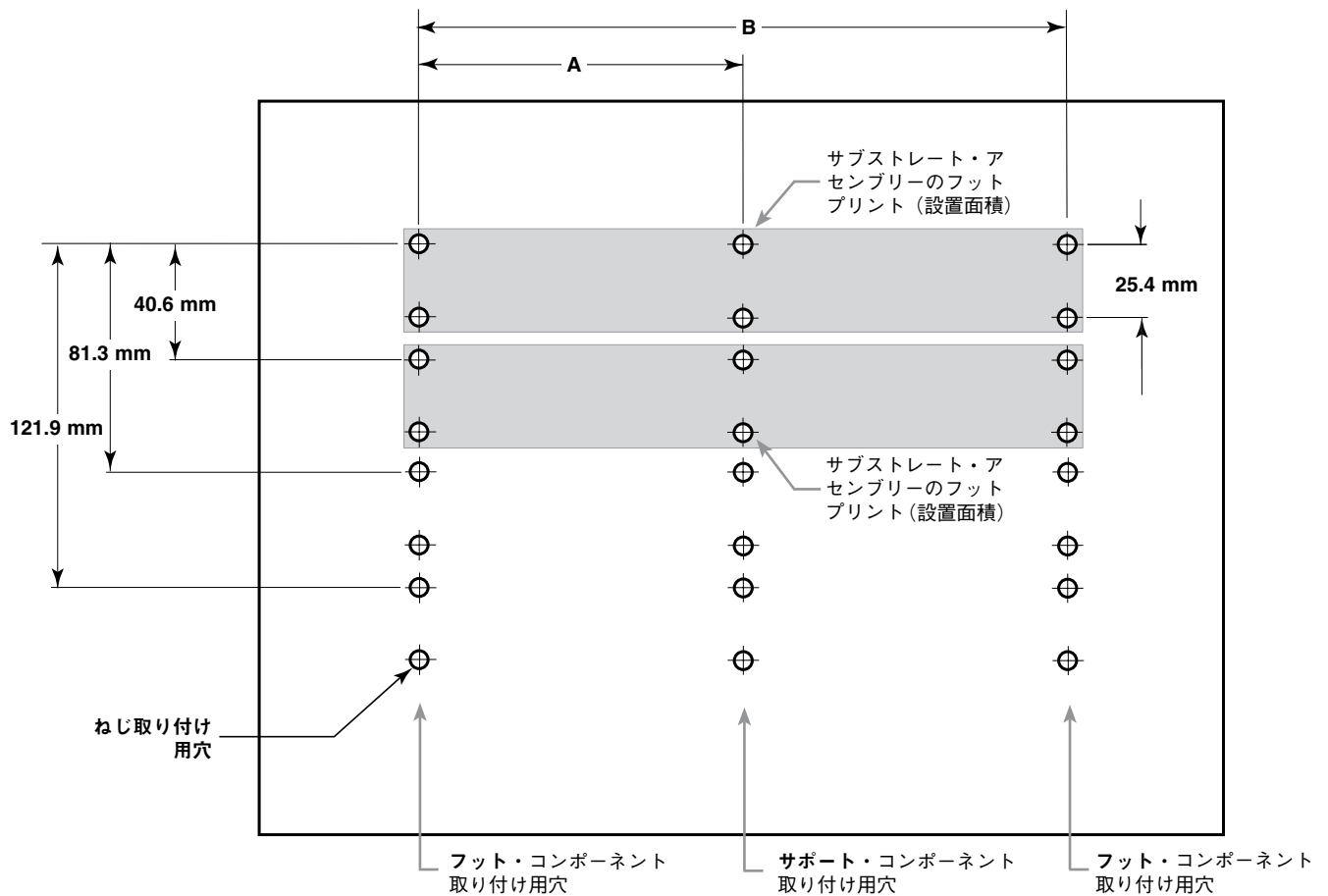
必要な工具

- 5/32 インチ・サイズ六角ソケット・ドライバー
- O リング・ピック (オプション)
- 先の細いプライヤー (オプション)



取り付け用穴の寸法

寸法の表記単位はミリメートルです。



ベース・プレート (お客様にてご準備ください)

上記の寸法は、各アセンブリー上に5つのサーフェス・マウント部を有する4つのサブストレート・アセンブリーから構成されている MPC パネル用です。

カスタマイズされたベース・プレート

以下の公式は、最大10のサブストレート・アセンブリー (各アセンブリーに最大14のサーフェス・マウント部) を有する MPC パネルの場合の取り付け用穴位置を決定するために使用することができます。

$$A = 38.8 \text{ mm} \times (\text{端からのサーフェス・マウント部の数})$$

$$B = 38.8 \text{ mm} \times (\text{サブストレート・アセンブリー上のサーフェス・マウント部の総数} + 1)$$

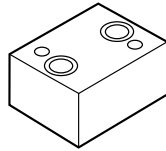
注意：

5つ以上のサーフェス・マウント部を有するサブストレート・アセンブリーには、中間サポートとして、サポート・コンポーネントのご使用をお勧めします。

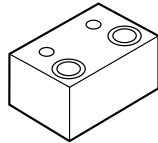
コンポーネントおよびハードウェア

部品名

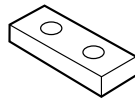
(A) サポート



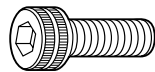
(B) フット



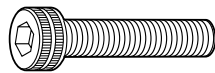
(C) ロック・ダウン・バー



(D) #10-32 × 0.50 インチ・サイズ六角ソケット・キャップ・ネジ

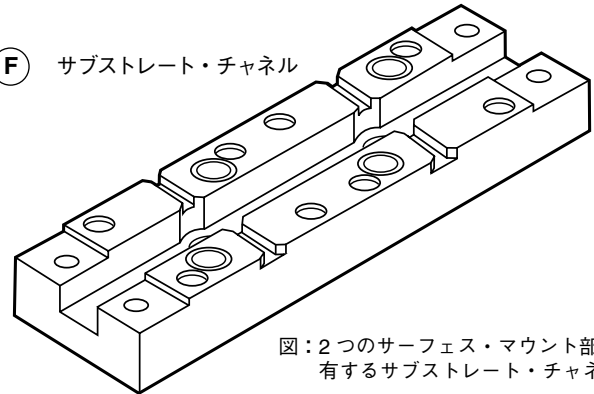


(E) #10-32 × 1.00 インチ・サイズ六角ソケット・キャップ・ネジ



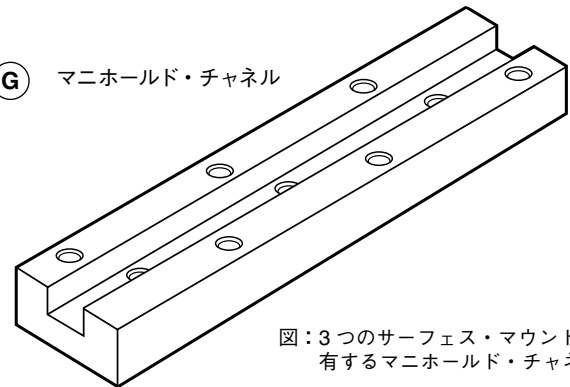
部品名

(F) サブストレート・チャンネル



図：2つのサーフェス・マウント部を有するサブストレート・チャンネル

(G) マニホールド・チャンネル



図：3つのサーフェス・マウント部を有するマニホールド・チャンネル

(H) Oリング



注意：(A)～(H)の部品は、次ページ以降を参照してください。個々のサブストレート・フロー・コンポーネント、マニホールド・フロー・コンポーネント、サーフェス・マウント・コンポーネントは、ご用意しているコンポーネントの種類が多いため、ここには記載していません。

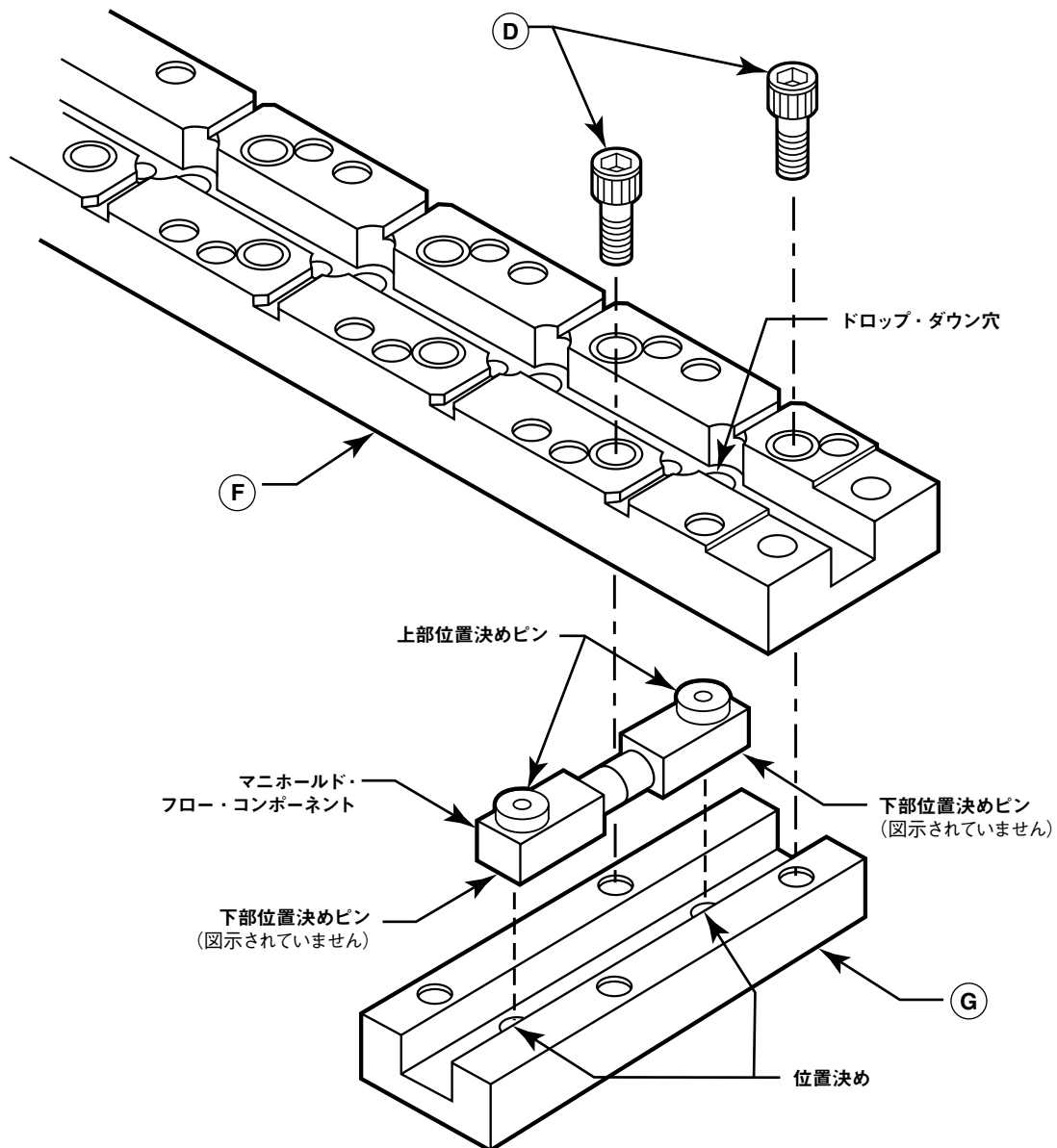
トルク量

MPC アセンブリーに使用する #10-32 ソケット六角ヘッド・キャップ・ネジは、すべてトルク値 1.13 N・m にて締め付けてください。

マニホールドの組み立て手順

1. MPC システム・コンフィギュレーターのシステム・レイアウトまたは組み立て図を参照し、正しいマニホールド・コンポーネントとアセンブリ内でのその位置を確認します。注意：部品 (D)、(F)、(G) は、3 ページを参照してください。
2. 指定のマニホールド・フロー・コンポーネントをマニホールド・チャンネル (G) にセットし、フロー・コンポーネント底部の下部位置決めピンをチャンネルの位置決め穴に合わせます。

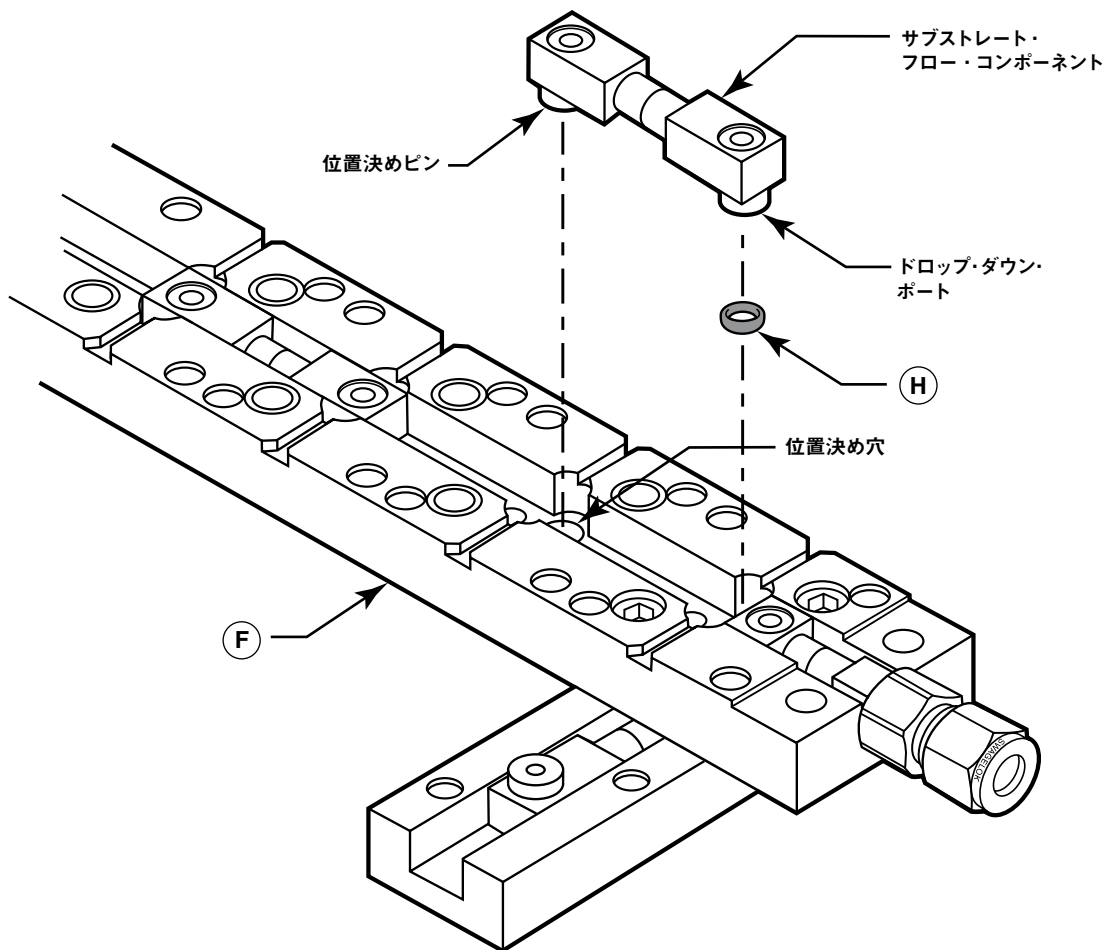
3. システム・レイアウトによって指定されているとおり、サブストレート・チャンネル (F) の下に組み立てたマニホールド・チャンネル (G) を設置します。マニホールド・フロー・コンポーネントの上部位置決めピンを、サブストレート・チャンネルのドロップ・ダウン穴にセットします。
4. 2本の #10-32×0.5 インチ・サイズ六角ソケット・キャップ・ネジ (D) を使用して、マニホールド・チャンネル (G) をサブストレート・チャンネル (F) に取り付けます。その際のトルク値は、1.13 N・m です。



サブストレートの組み立て手順

1. MPC システム・コンフィギュレーターのシステム・レイアウトまたは組み立て図を参照し、正しいサブストレート・コンポーネントとアセンブリ内でのその位置を確認します。
2. マニホールド・ポジションへのドロップ・ダウン・ポートが付いているサブストレート・フロー・コンポーネントの底部ポートに、**Oリング (H)** を取り付けます。
注意：マニホールド・ポジションを差し込む必要がある場合は、サブストレート・チャンネルの取り付け用ドロップ・ダウン・ポートに Oリング を取り付けます。

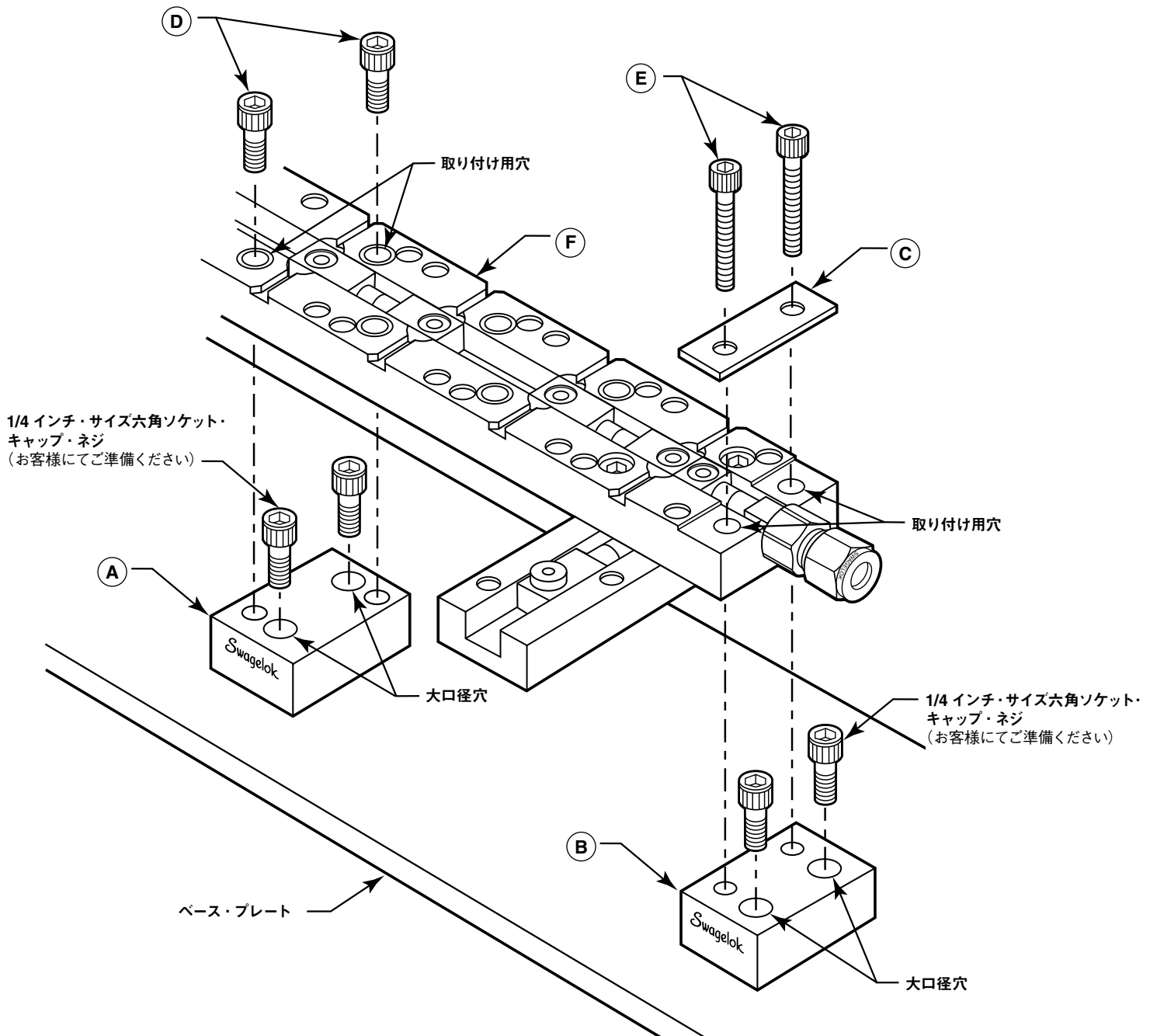
3. 指定のサブストレート・フロー・コンポーネントをサブストレート・チャンネル (F) にセットし、サブストレート・フロー・コンポーネント底部の**位置決めピン**をサブストレート・チャンネルの**位置決め穴**に合わせます。



MPC アセンブリーの取付け

1. システム・レイアウトに従って、ベース・プレート（お客様にてご準備ください）上にフット（B）コンポーネントとサポート（A）コンポーネントをセットします。フット（B）コンポーネントとサポート（A）コンポーネントの大口径穴を、ベース・プレートの取り付け用穴の上に合わせます。
2. 2本の 1/4 インチ・サイズ六角ソケット・キャップ・ネジ（お客様にてご準備ください）を使用し、各フット（B）コンポーネントとサポート（A）コンポーネントをベース・プレートに締め付けます。
3. サブストレート・マニホールド・アセンブリー（F）をフット（B）コンポーネントとサポート（A）コンポーネントにセットし、サブストレート・マニホールド・アセンブリー（F）の取り付け用穴をフット（B）コンポーネントとサポート（A）コンポーネントの取り付け用穴に合わせます。

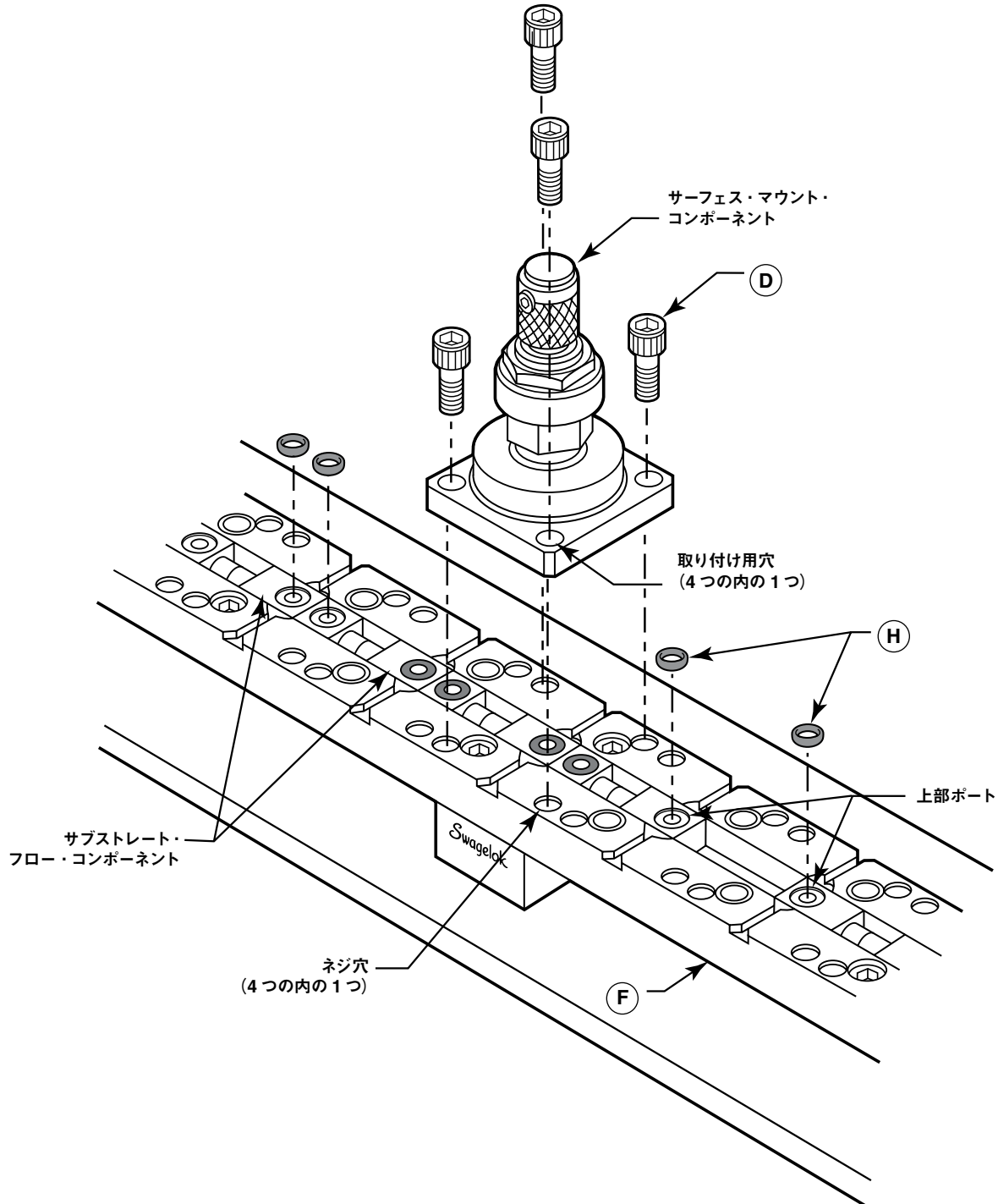
4. 2本の #10-32×0.5 インチ・サイズ六角ソケット・キャップ・ネジ（D）を使用して、サブストレート・マニホールド・アセンブリー（F）を、サポート（A）コンポーネントに取り付けます。その際のトルク値は、1.13N・m です。
5. ロック・ダウン・バー（C）を、サブストレート・マニホールド・アセンブリー（F）各端部にある取り付け用穴にセットします。2本の #10-32×1.0 インチ・サイズ六角ソケット・キャップ・ネジ（E）を使用して、各ロック・ダウン・バー（C）とサブストレート・マニホールド（F）を、フット（B）に取り付けます。その際のトルク値は、1.13N・m です。



サーフェス・マウントの組み立て手順

1. MPC システム・コンフィギュレーターのシステム・レイアウトまたは組み立て図を参照し、正しいサーフェス・マウント・コンポーネント/Oリングとアセンブリ内でのそれらの位置を確認します。
2. チャンネルの全サブストレート・フロー・コンポーネントの上部ポートにOリング(H)を取り付けます。

3. 各サーフェス・マウント・コンポーネントを、サブストレート・アセンブリ(F)の正しい位置にセットします。サーフェス・マウント・コンポーネントの底部ポート(図示されていません)をサブストレート・フロー・コンポーネントの上部ポートに合わせ、サーフェス・マウント・コンポーネントの取り付け用穴(4カ所)をサブストレート・チャンネル(F)の4つのネジ穴に合わせます。
4. 4本の#10-32×0.5インチ・サイズ六角ソケット・キャップ・ネジ(D)を使用して、各サーフェス・マウント・コンポーネントを、サブストレート・チャンネルに取り付けます。その際のトルク値は、1.13N・mです。
5. 組み立てが完成したら、漏れがなく、かつ正常に作動することをテストします。



安全な製品の選定について

安全にトラブルなく機能するよう、システム全体の設計を考慮して、製品をご選定ください。機能、材質の適合性、数値データなどを考慮し製品を選定すること、また、適切な取り付け、操作およびメンテナンスを行うのは、システム設計者およびユーザーの責任ですので、十分にご注意ください。

この日本語版取り扱い説明書は、英語版取り扱い説明書の内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないよう、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じた場合には、英語版の内容が優先されますので、ご注意ください。